

平成22年度 介護保険の住宅改修研修会 開催要項

1. 目的

効果的な福祉用具の選定や活用方法、住宅改修の情報・知識手法などについて、研修を通して利用者個々のニーズに対応したサービスの提供が促進されるよう、介護支援専門員、在宅介護支援に携わる専門職員等の資質の向上を図ることを目的とする。

2. 実施主体

秋田県

3. 運営主体

財団法人 秋田県長寿社会振興財団（LL財団）
秋田県介護実習・普及センター

4. 会場

≪①日程 基礎編≫≪②日程 応用編≫
中央地区老人福祉総合エリア内 コミュニティーセンター 多目的ホール

5. 開催日時・受講対象者

①日程 基礎編 平成22年7月5日（月） （1日）

受付：9：00～ 開始9：30～16：30

≪対象≫新任の介護支援専門員、地域包括支援センター職員、理学療法士、作業療法士、市町村介護保険窓口担当者、福祉用具・住宅改修相談業務担当者、福祉用具専門相談員、住宅改修施工業者、建築士等、福祉用具や住環境整備に関する制度や基礎的な知識を身につけることを目的とする者

②日程 応用編 平成22年7月6日（火） （1日）

受付：9：00～ 開始9：30～16：30

≪対象≫介護支援専門員、地域包括支援センター職員、理学療法士、作業療法士、市町村介護保険窓口担当者、福祉用具・住宅改修相談業務担当者、福祉用具専門相談員、住宅改修施工業者、建築士等で福祉用具や住宅改修に関する業務経験があり、研修を通してスキルアップを目的とする者

6. 募集人数

①日程 基礎編 80名

②日程 応用編 80名

7. 研修内容

別紙日程のとおり。

8. 履修証明書

履修証明書を発行します。

9. 研修費用

☆ <<①日程 基礎編>> : 2, 000円 (資料代等)

※テキストとして「介護保険の住宅改修マニュアル」
西村伸介著 東京法令出版 定価 1,890円」を
使用します。お持ちでない方は当日、販売いたします。
※申し込み用紙にて、事前に注文して下さい。

☆ <<②日程 応用編>> : 2, 000円 (資料代等)

※テキスト「介護保険の住宅改修マニュアル」は持参して
下さい。お持ちでない方は当日販売いたします。
※申し込み用紙にて、事前に注文して下さい。

10. 申込期間

平成22年5月11日(火)～6月4日(金) 必着

11. 申込方法

- 1) 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAX または郵送でお送り下さい。
(※証明書に氏名・生年月日を記載するため、必ず本人が記入して下さい)
- 2) 受講可否通知をお送りいたします。受講当日、受付にお出し下さい。

12. 申し込み・問い合わせ先

〒010-1412 秋田市御所野下堤5丁目1番1号
(財)秋田県長寿社会振興財団 (LL財団)
研修・相談課 住宅改修研修会担当 宛
TEL : 018-829-2777
FAX : 018-829-2770

☆ 講師紹介

西村伸介 (にしむら しんすけ)

福祉住環境コーディネーター西村事務所 (静岡県浜松市)

(一級建築士、福祉住環境コーディネーター1級、介護支援専門員)

ゼネコン在職中に日本社会事業学校で社会福祉を学び福祉に傾倒、福祉現場に飛び込む。
H14年西村事務所を開設し、少しでも安く、有効な改修に情熱を燃やしている。
事務所開設以来、8年間に900件以上の改修工事を行なう。“要介護度にかかわらず生活の基盤となる住環境整備は重要”と訴え、分かり易い手引書「介護保険で住宅改修 - 20万円の有効利用方法 -」を著す。制度の見直しに迅速に対応して、改訂は4版を重ねた後、全面改定した「介護保険の住宅改修マニュアル」を2007年12月に出版。住宅改修の利用拡大と質の向上、何より役立つ改修が進められることを強く願っている。

介護保険の住宅改修研修会 ①日程

～安心と安全を担保し、住み慣れた家で自立して暮らすために《基礎編》～

①日程 平成22年7月5日(月) 会場：中央シルバーエリア 多目的ホール 講師：福祉住環境コーディネーター西村事務所 代表 西村 伸介 氏 (一級建築士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター1級)	
9:00～9:30	受付
9:30～9:40	開講挨拶・講師紹介
9:40～12:30	≪住宅改修を苦手としないために≫ I 介護保険住宅改修費支給制度の概略 ・要介護認定から改修費の支給まで 住宅改修の流れ II 介護保険住宅改修の制度とその方法 ・住宅改修支給制度とその意義 居住福祉の観点 バリアフリーの視点 ・住宅改修の目的、種類、利用原則、手順等について
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:15	III 住宅改修の利用状況 ≪西村事務所の実績データから≫ 要介護度、疾患・傷病、工事の種類、工事箇所、費用額等 ・利用状況分析データから見える課題と対応 IV 住宅改修支給工事の基本技術 ・改修に関する建築用語(共通言語として知っておきたい) ・手すり、段差の解消、扉の取り替え、床材の変更等 V 事前申請手続きについて ・理由書作成の要点 —こうすれば理由書は書ける— ・演習(個々に作成してみる)
16:15～16:30	質疑応答

※図面作成等の演習もありますので、筆記用具・定規・電卓等をご持参下さい。

※日程等は変更になる場合もありますのでご了承下さい。

介護保険の住宅改修研修会 ②日程

～安心と安全を担保し、住み慣れた家で自立して暮らすために《応用編》～

<p>②日程 平成22年7月6日(火)</p> <p>会場：中央シルバーエリア 多目的ホール</p> <p>講師：福祉住環境コーディネーター西村事務所 代表 西村 伸介 氏</p> <p>(一級建築士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター1級)</p>	
9:00～9:30	受付
9:30～9:40	開講挨拶・講師紹介
9:40～12:30	<p>《質を高め、有効な改修を行うために必要なチームアプローチ》</p> <p>【講義&演習】</p> <p>I 事例でみる住宅改修の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改修箇所別に見た工事の要点 ・疾患別に見る工事の注意点・要点 <p>II 利用者と家族の生活を改善させる住宅改修とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境アセスメント ニーズとディマンズ ・住宅改修の具体的方法 <p>III 事例ビデオ視聴とグループワーク(演習)</p> <p>アセスメントとニーズの発見・専門職との連携</p>
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:15	<p>【講義&演習】</p> <p>IV 住宅改修プランニング演習ー1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「住宅改修が必要な理由書」【p2】作成 ・見積書の作り方と見方 <p>V 住宅改修プランニング演習ー2 事例ビデオ視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「住宅改修計画の立案」ワークシートへの記入 ・「住宅改修が必用な理由書【p1.2】の作成 (他の添付書類の作成要点) ・平面図の作成 ・演習のまとめと発表 <p>IV 住宅改修Q&Aから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんな時はどうする？(根拠ある解釈と保険者への確認で)
16:15～16:30	質疑応答

※図面作成等の演習もありますので、筆記用具・定規・電卓等をご持参下さい。

※日程等は変更になる場合もありますのでご了承下さい。

テキストの紹介



☆特徴

- ・利用者からの質問をQ&Aで網羅
保険担当者の対応テキストとして最適です。
- ・数多くの改修事例を写真で紹介
そのまま対応できる模範事例集です。
- ・改正介護保険法に対応した内容
住宅改修時の必須知識がよくわかります。
- ・保険活用の住宅改修に必須
実務に役立つ“実践の書”です。

※東京法令出版株式会社 HP より

定価 1, 890円

<http://www.tokyo-horei.co.jp>

送付先 FAX 018-829-2770

平成22年度 住宅改修研修会 受講申込書

フリガナ		性別	男・女
氏名		生年月日	昭和 年 月 日

勤務先名称	
-------	--

勤務先住所	〒 TEL : FAX :
-------	----------------------

職種		専門資格	
----	--	------	--

受講希望に○をつけてください。	
・ ㊶日程（7月5日） ・ ㊷日程（7月6日） ・ ㊶日程&㊷日程（7月5・6日）	
テキストの購入予約	する ・ しない (どちらかに○をつけて下さい。)

※申込用紙は1人1枚とし、必要に応じてコピーしてください。

※ここに記載された個人情報は、本事業以外の目的では使用いたしません。

※氏名、生年月日は正しくご記入下さい。(履修証明書を発行します)